

JKiCセミナー

第2回質量分析講習会



日時：2021年1月28日(木) 15:00-16:00

形式：Web会議(Zoom) **※事前申込み**

(今回は録画を行わないため、事後に視聴いただくことはできません。)

対象：医学部研究者、JKiC JSR研究員

講師：梶 裕之 先生

(産業技術総合研究所 上級主任研究員)

「質量分析を用いた糖タンパク質 解析技術の開発と医用応用」

細胞表面や体液中のタンパク質の多くは糖鎖修飾されている。糖鎖は多数の糖転移酵素によって鑄型非依存的に合成されるため、多様で不均一な構造を持ち、枝分かれもしているため構造解析が困難である。そのため糖鎖の機能やタンパク質機能との関連は不明な点が多い。糖鎖はまた産生細胞の種類や状態により異なる。従って、がん細胞で産生された糖タンパク質は、正常細胞由来とは糖鎖が異なり、糖鎖を一体として見れば疾患特異的分子と見なせる。このような分子が体液中にあれば体外診断マーカーに、細胞表面に存在すれば抗体医薬の送達標的となる。講演では演者の開発した糖タンパク質解析法と糖鎖修飾の実態解明、医用応用について紹介する。

申込方法：

こちらの申込フォーム入力後、送信ください。

<https://forms.gle/2uws9xPRVMniFWxi6>



お問合せ：JKiC産学医連携部門

jkic-info@adst.keio.ac.jp